

## 産業応用部門大会におけるパワーエレクトロニクス関連規格の説明会開催の報告

電気機器部会  
 パワーエレクトロニクス標準化委員会  
 委員長 林 洋一  
 幹事 古関庄一郎, 谷津誠, 鎌仲吉秀

当委員会では、8月20日～22日に大阪工業大学で開催された平成19年電気学会産業応用部門大会において当委員会関係の規格についての説明会を開催しました。

当委員会ではJEC-2407-2007「絶縁形パワー半導体モジュール」を制定しました。その概要は、すでに7月号の電気規格調査会だよりでも説明しておりますが、規格の利用者に直接説明する機会をもちたいと考えておりました。また、次の規格として何を制定するかに関して絶縁形パワー半導体の利用者から規格に対するニーズを伺いたいと思っておりました。

ちょうど産業応用部門大会の開催準備中の時期であったため大会実行委員会と相談した結果、ポスターセッションに新たにセッション「パワーエレクトロニクス関連の規格」を追加いただけたので、ここで説明し、対話することにしました。

せっかくの機会なので、制定案がほぼまとまったJEC-2453「高電圧可変速駆動システム」および6月に制定案をまとめたJIS「可変速駆動システム(PDS)―電磁両立性(EMC)要求事項及び試験方法」についても説明することにしました(PDSは、Power Drive Systemの略語)。JEC-2453については、制定案に対して意見を聞くということも目的としました。JISについては、EMC(電磁両立性)規格が可変速駆動システムのような大容量パワーエレクトロニクスシステムに対しても適用されるようになってきたことを知っていただき、EMC対策が必要であることを理解いただきたいと思います。

説明したポスターのタイトルおよび作成した委員会は、次のとおりです。

- (1) JEC-2407 「絶縁形パワー半導体モジュール」の概要と、次のステップ  
 パワー半導体モジュール標準特別委員会  
 一條正美, 松井幹彦, 竹内南, 滝沢聡毅の各氏ほか
  - (2) 可変速駆動システム関連規格制定の現状―高電圧PDS(JEC-2453)およびPDSのEMC(JIS)  
 可変速駆動システム標準特別委員会/JIS制定委員会  
 金東海, 川上和人, 田中毅, 井上博史の各氏ほか
- ポスター説明は、8月22日に行いましたが、その前の20日, 21日には、技術委員会の報告の部屋にポスターを

掲示し、より多くの方の目に触れるようにしました。

ポスター説明を行った12:20～14:00の間、2枚のポスターともほぼ途切れなく人が立ち寄ってくれました。ポスター説明を行っている写真を示します。ポスターセッションにご来場いただいた方には、説明を聞いていただけなかったとしても少なくとも目を向けていただけたものと思えます。規格制定の委員会に加わりたいとの希望者も出るなどの成果をあげることができました。

また、併せてJEC-2407「絶縁形パワー半導体モジュール」の販売促進も行いました。

今回の報告会が好評であったので、今後、各種大会を規格の紹介、説明の場として活用していきたいと考えております。

なお、予稿集(CD-ROM)にもポスターの内容を掲載したかったのですが、スケジュールの関係上できませんでした。JEC-2407についてはJEC規格を直接ご覧ください。JEC-2453は、2008年春には発行できる予定です。JISは、発行まで1年ほどかかる見込みです。JISに対応するIEC規格について「電磁波関連規格の最新動向1～可変速駆動システムのIEC規格改正～」(大澤千春, 電機, 2005年, No. 2, pp.56～59)で紹介されていますのでご参照ください。



写真1 ポスター説明の様子  
 手前とその奥の2か所で説明しています。

<あとがき>

電気規格調査会は、JEC規格をより多くの方に知っていただき、さらに利用していただくため、広報活動を展開していきます。今回のパワーエレクトロニクス関連規格の説明会は、その活動の一環でもあります。

(電気規格調査会 標準化推進室)